

2019年3月27日

報道関係各位

スイス インターナショナル エアラインズ

スイス インターナショナル エアラインズ、東日本大震災被災経験を持つ中高生のスイス渡航プログラムを支援

スイス インターナショナル エアラインズは、「東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト Support Our Kids」によるスイスへのホームステイプログラムをスイス大使館とともに支援いたします。

本プログラムは、東日本大震災で被災した経験を持つ中高生を対象に、2011年7月より実施され、これまでに計410名の各国でのホームステイを支援してきたプログラムです。2018年度はスイスが渡航先となり、5名の中高生のみなさんを、スイス インターナショナル エアラインズがスイス大使館とともに支援することとなり、2019年3月22日にスイス大使館にて、記念セレモニーが開催されました。



パロ大使、ブンケンブルク日本支社長、学生のみなさん



ブンケンブルク支社長と学生のみなさん
(後方にパロ大使ご夫妻)

記念セレモニーでは、スイス大使館のジャン=フランソワ・パロ大使による本プログラムの紹介と、5名の学生さんによるプレゼンテーションなどが開催されました。

スイス大使館のパロ大使は次のように述べています。「今回、『Support Our Kids』プログラムの渡航先がスイスになったと聞き、大変嬉しく思いました。スイスは世界の復興と平和を提唱し続けてきた永世中立国です。学生のみなさんには、博物館や美術館、鉄道での観光などに加え、赤十字や国際連合、国際オリンピック委員会などへの訪問を通じて、スイスの復興と平和をけん引してきた歴史や文化について知っていただき、また、みなさんの経験をスイスの人々に共有してもらえたら嬉しい限りです。」

また、スイス インターナショナル エアラインズを運営するルフトハンザ グループの日本・韓国支社長のドナルド・ブンケンブルクは、「今回このような形で東北地域にお住まいの学生のみなさんを支援することができ、とても光栄に思っています。東北地域の復興支援の一助となることができれば、嬉しい限りです。スイスの特徴はそのままの精神にあります。その精神はスイスへの機内で既に感じていただけることでしょう。2週間の滞在を通じて、ぜひ現地の方々と積極的に交流して、思い出深い経験をして頂けたらと思います。」と話しています。



スイス インターナショナル エアラインズ Swiss International Air Lines (SWISS)

SWISS はスイスのフラッグキャリアで、チューリッヒ、ジュネーブ、ルガーノから世界 44 カ国、100 を超える都市に 90 機で運航し、年間 1,800 万人ものお客様にご搭乗いただいています。また、SWISS の航空貨物部門である Swiss WorldCargo は 80 カ国以上、約 175 都市へ、付加価値の高い、きめ細かい包括的な輸送サービスをご提供しています。スイスのフラッグキャリアとして、スイスの伝統的な価値観を継承する SWISS は、最高品質の製品・サービスをご提供することに尽力して参ります。総従業員数は 9,000 名以上、2018 年の営業利益は 50 億スイスフラン以上です。SWISS はルフトハンザグループの一員で、世界最大規模の航空連合「スターアライアンス」に加盟しています。<https://www.swiss.com/JP>

【お問い合わせ窓口】

ルフトハンザグループ 日本広報事務局

株式会社 TYO パブリック・リレーションズ内（担当：深町、岡田、織田）

TEL: 03-5413-4670 FAX: 03-5413-4671 E-MAIL: LHG@tyopr.jp